

地域紹介

今回は、花屋敷駅前にある、『うなぎ処きし』さんを紹介します。



場所は、阪急宝塚本線 雲雀丘花屋敷駅より歩いてすぐの所にあります。また、和歌山にある老舗店から直送の鰻や鶏を仕入れ、焼き鳥や唐揚げなどの鶏料理も楽しむことができます。ランチも充実し



出前をとるご入居者もおられ、紀州備長炭で焼く香ばしい鰻は絶品です。また、和歌山にある老舗店から直送の鰻や鶏を仕入れ、焼き鳥や唐揚げなどの鶏料理も楽しむことができます。ランチも充実し

豊富です。

営業時間は、お昼は十一時～十四時、夜は十七時三十分～二十一時で、毎週月曜と第三火曜休みです。（祝日の場合は、翌日休み）
鰻が美味しいこの季節、みなさま、この機会に一度足を運んでみてはいかがでしょうか。（安井）

編集後記

梅雨も明け、本格的な夏を迎えましたが、皆様お元気に過ごしてでしょうか。

これからの季節は、熱中症・脱水・食中毒に注意しなければなりません。中山ちどりでは、七月中旬から八月下旬までの期間は、それらを予防するために外出行事を中止させていただいております。ご家族との外出や通院は通常通り

行っていただけですので、何卒ご理解・ご協力をお願い致します。

また、八月五日（土）淀川花火大会の日には、例年通り屋上庭園で観賞会を開催する予定です。ご都合がよければ是非ご家族もご参加いただけたらと思います。



（谷）

もも ちどり 百 智 鳥 第六十八号

中山ちどり
広報委員会
平成二十九年
七月十五日
発行

いぬらわじ

中山ちどり副施設長

森本誠

大暑の候、みなさまにおかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

私は中山ちどり副施設長の森本と申します。今回はこの場をお借りして、中山ちどりの「人財」について想いを書いてみましたのでご一読いただけたら幸いです。

中山ちどりでは「魅力ある法人、働きやすい施設」を目指しております。そこで、長く勤めたいと思える法人、施設とは何かと考えたとき、労働条件（給与や休日、福利厚生など）や労働環境（施設の立地やハード面、有給休暇取得率、職場の人員状況など）、法人事業規模などが思い浮かびます。もちろんどれも重要な要素ではありますが、福祉の仕事を選ばれる方にとって一番大切

に思っていることは「働きがい」ではないかと考えています。

福祉の仕事における「働きがい」とは、人のためになることに喜びや感謝の気持ちを持つることだと思えます。このような気持ちのあるスタッフはまさに「人財」であり、大切にしていかなければなりません。そして、高い志を持った「人財」がいる風土が、長く働き続けたいと思える施設につながるのではないかと考えております。

中山ちどりはまだまだこれからの施設です。みなさまからのご支援とご協力を賜りながら、「人財」の育成に努め、より一層ご入居者、ご家族、そして地域のみなさまから必要とされる施設を目指していきたいと考えています。今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。



初夏



豆知識

コトジシムへまめおたけ屋敷

六月十九日(月) 二十三日四十五分
 公益社団法人Uビジョン研究所の本間理事長及び是枝理事による抜き打ち調査が行われました。
 夜通し全ユニットおよび全居室を調査され、「拘束はゼロで、アワードを授与した時と同じ高い質が維持できている」「居室は、ご入居者が自分で安全にトイレに行けるようにベッドの配置を工夫しており、一人ひとりにあった支援ができています」

今回いただいたご指摘については、すぐに改善できる内容であった為、その日のうちに注意喚起を行い、改善しました。
 コールについては、ご入居者の心身状況を再度アセスメント行い、ご家族、専門職とともに検討することとしました。
 次回の抜き打ち調査は来年度になります。いつ調査が来ても質が維持できているように、日々努めていきたいと思います。
 (佛田)

マロニエとていコンサート



六月十九日(月) 十四時から喫茶ちどりで、マロニエさんによる歌謡コンサートがありました。
 マロニエさんは普段はフレミラ宝塚というところでシャンソンを中心に歌を練習されているグループで、時折、老人福祉施設や「夜の銀狐」、「南国土佐を後にして」等を歌われました。特養とケアハウスのご入居者の方が来られて、一緒に歌をくちづさんでおられたり、歌に聞き入ったりしておられました。
 コンサートの最後には、ベギー葉山の「学生時代」をみんな合唱しました。

合唱後には、みなさまより、「今日は楽しかった」「歌が上手くて聞きました」
 「歌が上手くて聞きました」
 「ここに来る前は体調が少し悪かったんですけど、歌を聞いて元気になりました」と嬉しいお言葉もいただきました。
 (野々村 祐)

「初夏」とはいつの事を指すのでしょうか。実は「初夏」が具体的にいつのことなのかについては、はっきりした定義があるわけではありません。
 ただし、歴史的には旧暦で四月のことを「初夏」と呼んでいるものが多く、現在の五月くらいの事を指します。具体的には五月六日の「立夏」から五月二十一日の「小満」までが「初夏」ということになるそうです。
 ただ、実際には五月の上旬から中旬頃は、気候や咲いている花などの植物やスギ花粉の飛散状態などを見ても、ほとんど四月と変わらないというのも事実です。実際の感覚的には五月の終わりから六月ごろが「初夏」だと言えます。
 現在のメディアなどでも五月の終わから六月初めの梅雨前までを「初夏」と呼ぶことが多いようです。
 参考文献 インターネット 話題の情報・COMMENT (口澤)

なぞなぞ

- Q1、蝶が二匹重なると、とっても偉い人物になります。どんな人物になる？
- Q2、台を拭き掃除しているといつも出てくる和菓子があります。どんなお菓子？
- Q3、世界の真ん中にある虫は何？
- Q4、うちは持ち込んでいいのに、扇子は持込が一切禁止されています。この乗物は何？
- Q5、たっぷりの松茸を入れて、お米は玄米を使っておいしく炊き上げました。さてこれは何ご飯？

前月号の答え

- 一問目 千歳(織細)
- 二問目 朝鮮(挑戦)
- 三問目 かたつむり
- 四問目 サイコロ

思い出記事

私の父は、大きな工場に勤めていました。母は学校の教師をしていました。家は坂の上に建っていたので、宅配の人が荷物を門までしか持って来てくれず、子供たちで大きな荷物を持って運んでいたのを覚えています。高台に家が建っていたので、神戸の海が綺麗に見えました。今は簡単にお風呂が沸きますが、当時は今みたいにガスはなく、毎日まきをくんで火を起こしていました。昔は大変でした。その頃のことを今でも思い出します。



湯布院ユニット
丁様

プロペラさん出張販売

六月二十二日(金)の十四時から、「プロペラ」さんのおやつ販売がありました。

予約を行う事もでき、毎回プロペラさんの販売日を楽しみにされるご入居者もおられます。商品の種類も増やし、選ぶ楽しさも工夫されているそうです。取り扱う物はジャムやのり佃煮からおやつまで百種類以上になりました。

プロペラさんにお話を伺うと、「毎月予約販売をされている方も顔なじみになり、お名前も覚えまして」との事でした。また、「久しぶりに買い物できて嬉しいというお声も良く耳にします。寄ってもらえるだけみなさまの生き生きした表情を見ることができてやりがいがあります」と、嬉しそうに話されていました。

まだ足を運んだ事がない方は是非一度、気分転換も兼ねて行ってみてはいかがでしょうか。(足立 国)



委員会・クラブ報告

感染症および食中毒対策委員

感染症および食中毒対策委員会では、どのスタッフもマニュアルに沿って嘔吐物処理対応ができるように、各部署で嘔吐物処理研修を行っていきます。

また、七月には各部署のクリーンルームの大清掃を実施します。食中毒が流行しやすい時期に消毒を行い感染症を未然に防ぐ取り組みとして毎年実施しています。

十月にはご家族を交えた学びの会を開催する予定です。詳細はこれから決定していきますが、開催時期が近づいて参りましたら、再度ご案内致しますので、是非ご参加いただければと思います。(種谷)

サービス向上委員会

サービス向上委員会では、昨年度までの委員会活動を引き続き行うとともに、UBIジョン認証施設としての取り組みや、施設内クラブ活動の「赤ちゃん先生」や「お化粧品教室」の運営も行っています。

今年の秋には、在宅生活を継続する上で要となるサービスのひとつであるショートステイのご利用者、ご家族へ向けても「サービス満足度調査」を行う予定です。少しでも多くの方からの声を、日頃のケアに活かしていきたいと思えます。(丸山)

書道クラブ

書道クラブは、講師に浅堀武子様にご協力いただき、喫茶ちどりで、毎月第三土曜日十四時から部と十五時からの二班に分かれて書道を楽しんでいただいています。

五月の書道クラブでは、「五月」「ツバメ」「森林浴」等、春を感じる文字を書いていただきました。みなさま熱心な表情で書道に取り組みられ書道を終えた後は、「上手く書けたわ」と笑顔で話される方もおられました。

興味がある方は、是非ユニットスタッフまでお声掛けください。書道クラブでお待ちしております。(仲田 貴)

**特養
豊別・草津
ユニット**

六月十五日

(木)に、荒

牧バラ公園へ

ドライブに出

掛けました。

施設内には



赤・黄・白・ピンクと種類分けされているバラの花が、花壇いっぱい咲いていました。

みなさま色とりどりのバラをご覧になりながら、「綺麗やね」「バラにもたくさん色があるんやね」と拍手をしながら喜ばれていました。

帰りの車中でも、「また、連れて行ってね」「今日は、いいものが見れた」と笑顔で話されていました。



(渋谷)

**特養
ショートステイ
芦原・山代
ユニット**

六月十七日

(土)に、ポー

ル遊びを行い

ました。

みなさんポー



ルを回しながら、「昔はみんなでよくやりました」「東京オリンピックの思い出が甦りますね」と、生き生きとした表情で話されていました。

ボールを投げることが難しい方にも、他のご入居者が丁寧に手渡しでボールを渡されたりと微笑ましい姿も見られました。

(足立 国)



♪ユニット便り♪

六月十九日(月)に、ご入居者と一緒に中庭に植える花を買いに行き、植え替えの作業を行いました。



グループホームではスタッフだけで作業するのではなく、ご入居者も一緒に生活の場を整えています。

買い出しの際には「きれいやね」「どれにしようかな」と笑顔で花を選ばれていました。

また、みなさま植え替えの際には、「こっちに植えようかね」と、色のバランスなどを見て植えられ、「昔はよく庭に植えた

ね」と懐かしそうに話されていました。(岡村)



**ケアハウス
道後・湯郷
ユニット**

(山下 竜)

とても喜ばれていました。



もおいしそうやな、はよ食べたいな」と待ちきれない様子でした。

お寿司以外にも、天ぷらや茶わん蒸しも頼まれ、みなさまお腹いっぱい召し上がられました。

お寿司を召し上がった後も、「お寿司美味しかったね」「私たちだけで申し訳ないわね。みんなにお寿司のお土産買っておいたほうが良かったかしら」と、



六月七日(水)に、すし

一流へ出かけました。

みなさま、マグロやサーモン、ハマチ等お好みの寿司ネタを注文され、「どれ